

非核日本キャンペーン 高知県ニュース

2024年11月15日

発行 高知県原水爆対策協議会
高知市丸ノ内2-1-10 088-875-3917



「被団協のノーベル平和賞を祝う県民のつどい」開催決定～'25、1、18～

「日本被爆者団体協議会」が、2024年ノーベル平和賞を受賞しました。これを記念して、祝う会と、更なる運動の発展を目指すために、サブタイトルとして「被爆80年、核兵器禁止条約発効4周年、日本政府の一刻も早い核兵器禁止条約批准を求める」をかかげ、県民のつどいを開催することを決めました。幅広い団体での開催となるよう、「原水爆禁止高知県民会議」「高知県原水爆対策協議会」が、事務局団体として各団体に呼びかけ、11月13日、準備会を開催しました。会には、「護憲連合」「平和憲法ネットワーク」「平和資料館草の家」「高知生活協同組合連合会」「民医連」「ビキニ裁判を支援する会」「太平洋核被災支援センター」「新社会党」「日本共産党」「社民党」の各団体、政党に加え「高知県原爆被爆者の会」から会長が参加をしました。

参加者からは、「歴史が動いていることを実感する。」など、ノーベル平和賞受賞を喜び合う声が出され、組織の違いを超えて、核兵器廃絶のために力を合やすことを高知から発信していくこと、県民に知らせることの重要性が語れました。被爆者の会の会長からは、これを契機に「核実験、核戦争をなくしていきたい」と、決意が語られ、「つどい」の実行委員長を引き受けてくれました。

つどいの中身についての詳細は、今後、事務局会で話し合っていきますが、祝い合うことと同時に、学びの場にもしていくことが確認されました。

「この秋の、原爆パネル展等の開催」～土佐市、四万十町、本山町で～

*土佐市では、「土佐市平和委員会」が中心となって、文化施設のロビーで、広島の高校生による原爆の絵展を開催します。(11月17日)

*本山町では、「嶺北平和委員会」と町の共催で、本山町産業文化祭の会場で、広島の高校生による原爆の絵展を開催します。(11月17日)

*四万十町では、「町職員労働組合」が、庁舎ロビーで原爆パネルなどの展示を行います。

ご活用ください

高知県原水協では、被団協作成の原爆パネルと、この度のノーベル平和賞受賞記念の「横断幕」「プラスター」をいくつか購入しました。ぜひ、ご活用ください。